

横浜みなとみらいホールの2020年祝祭感溢れる2020年を4つのシーズン（シーズン“春”、MMMUSIC for 2020、シーズン“秋”、2020 ファイナルシーズン）に分けてお届けします。本公演は、シーズン“春”を彩る公演の一つです。

みなとみらいクラシック・マチネ～名手と楽しむ横浜の午後 成田達輝 ヴァイオリン

クラシック音楽と平日午後の横浜の街の両方を満喫できるシリーズ公演「みなとみらいクラシック・マチネ」。2020年度のシリーズ1回目は、現代音楽にも積極的に取り組むヴァイオリニスト 成田達輝（なりた・たつき）を取り上げます。高校卒業と同時にパリ国立高等音楽院に学び、在学中に世界三大コンクールの一つと言われるエリザベート王妃国際音楽コンクールで第2位になるなど活躍が目覚ましい若手奏者の一人。同じくパリ国立高等音楽院に学び、ピアノ演奏で修士課程を首席で修了し、日本を拠点に活躍中の逸材 石川武蔵（いしかわ・むさし）が出演。成田のしなやかで美しい音色を引き出す石川のピアノにもご注目ください。バロックの作曲家 J.S. バッハ、ヴィターリから、現代のファーニホウまで、無伴奏ソロを織り交ぜた選曲で、成田の様々な表情、紡ぎ出す音楽をぜひ感じて欲しい公演です。



左：成田達輝
©Marco Borggreve

右：石川武蔵

【事業概要】

公演名：みなとみらいクラシック・マチネ～名手と楽しむ横浜の午後～
成田達輝ヴァイオリン & 石川武蔵ピアノ

日時：6月29日（月）【第1部】12:10開演（11:30開場）【第2部】14:30開演（13:50開場）

会場：横浜みなとみらいホール 小ホール

曲目：

【第1部】

サン＝サーンスの2つのヴァイオリン・ソナタで、特に第1番はロマンティックさ、華やかさに溢れる作品で名曲のひとつ。2曲を同時に聴ける機会も珍しく、フランスで学び、パリを拠点に活動していた成田ならではの演奏も楽しみ。

サン＝サーンス：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 変ホ長調 Op.102

サン＝サーンス：ヴァイオリン・ソナタ 第1番 二短調 Op.75

【第2部】

“シャコンヌ”をキーワードとした作品の組み合わせで、音楽を深く追求し考え抜かれた曲目。色々な時代の音楽を一度に聴くことで新しい発見に繋がるはず。

バルトーク：無伴奏ヴァイオリン・ソナタより“シャコンヌのテンポで”

J.S.バッハ：無伴奏ヴァイオリン・パルティータ 第2番より“シャコンヌ”

ファーニホウ：シャコンヌ風間奏曲

ヴィターリ：シャコンヌ

料金：全席指定 1日券 2,800円/第1部・第2部 各 1,500円 ランチボックス券 650円

主催：横浜みなとみらいホール（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）

問合せ：横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000

◇ご取材・ご掲載・ご来場いただける場合には、下記へご連絡をお願いいたします。

このプレスリリースに関するお問合せ：横浜みなとみらいホール Tel: 045-682-2020 / Fax: 045-682-2023
広報担当：鈴木慶子、飯島玲名 事業担当：堀利文、新野見佳奈